

# 学生の皆さんと播磨地域の企業を結ぶ

## 「架け橋」のような存在になりたい！

播磨地域に特化した就職情報サイト「はりまっち」を運営する株式会社ダイネンヒューマンPiusの早原社長と内田部長にお話を伺いました。

――まずは、はりまっち設立の経緯について聞かせてください。

早原：姫路を中心に兵庫県南西部「播磨地域」に特化した就職情報サイト「はりまっち」は、2006年2月に誕生しました。

当時は、リーマンショック以前の好景気が続いていた頃で、播磨地域の地元企業では「良い人材が採用できな」と困っておられる声をよく耳にしました。そこで、定期採用をおこなっている近隣の企業に直接聞いてみたところ、「大手サイトを利用するには高額な費用がかかる」「また、「企業数が多すぎて情報が埋没してしま」という問題があることも判りました。

実際、私自身も大学時代は関東にいて、就職活動時には播磨地域の企業情報を色々調べましたが、「掲載されているのは同じ企業ばかりで、数が少ない」と感じなことを覚えていました。

「よし、それなら自分達でサイトを立ち上げてみよう」ということになり、社内の各部署からスタッフを捻出してもらい、「はりまっち」がスタートしたという訳です。



内田部長

ナーで、皆さんの就活を応援してくれるスタッフ達との距離が近いことが大きな魅力のひとつです。

――地元就職の魅力伝えてください。

早原：地元就職がよいが、そうでないか、どちらが良いということには言えません。

それぞれ魅力があり、どちらを選択するのもあくまで自分自身が決めることです。

学生の皆さんの多くは、まずは「何がやりたい」という視点で企業選択を始めるのではないかと思います。もちろんそれは大事なことであり、じっくりと業界研究や企業研究をおこなうことが重要です。

できればその視点に加えて「いつ」「どこで」「誰」というキーワードも選択肢の中に入れて一度考えてみてほしい。

皆さんのこれからの人生において、仕事のやりがいはもちろんですが、上司や同僚との関係、転職、結婚や子育て、住環境、地域との繋がり、両親のことなど、避けては通れない様々な岐路が待ち受けています。

「幸せな人生」を歩むためにも「自分はこうしたい」「こうなりたい」という将来の夢やイメージは、できる

――からの立ち上げ、設立当初は大変苦労されたのではないですか？

早原：はい、設立当初は特に大変でしたね。

この分野においては、私自身も含めスタッフ全員が素人集団で、毎日が試行錯誤の連続でした。でも、今から思えば返ってそれが良かったのかも知れません。手先先入観や固定観念に囚われず、とにかく他とは違った「手やり感」「ぬくもり感」「親近感」を大切にしながら、学生の皆さんと播磨地域の企業を結び「架け橋」のような存在になりたい！という強い想



早原社長

だけ具体的な方が良いということは言うまでもありません。そうした選択肢も含めて、あなた自身のライフプランを考え、進み道を決めてください。

――就活生に向けてアドバイスをお願いします。

内田：「この仕事がしたい！」と、はっきりとした目標や目的意識を持って就活する人はほんの一握り、大半の人が「この仕事は本当に自分に向いているの？」「自分のやりたいことがわからない」といった不安や悩みを抱えています。「自分がどんな職種に就きたいのか？」「何を基準に企業選択をすれば良いのか？」が、わからない人は、とにかく行動してみてください。可能な限り、様々な業種や職種の説明会に出向いて、いろんな方の話を聞いてください。説明会に出席しているうちに、早く終わらないかなと思う先と、もつと話を聞きたいと思う先がおのずと分って来ますから。

また、内定をもらってからも「本当にこの会社でいいのだろうか？」と悩む人がいます。こうした質問には「迷いがあるうちは納得いくまで就活を続けること」とそれから先は「実際にそこで働いてみたい」とわかれない」というのが究極の答えかも知れません。

今、やりたい仕事を就けたとしても、後々、配置転換でまったく違う部署に異動になったり、上司や同僚との人間関係で悩んだりなど、思った通りにならないこともたくさんあります。また、第一志望の企業でなかったけれども働きやすい職場環境に恵まれた仕事も段々面白くなってきたと目を輝かせている人も実際に目の当たりにします。



播磨の就職情報サイト はりまっち  
<http://www.hari-match.com/>

いが日々の原動力になっていました。それは今でも続いていますけどね（笑）

――はりまっちの特徴について教えてください。

内田：なんと言っても播磨地域の企業に特化した情報発信している点です。播磨地域は全国でも有数の産業集積地であり、オンラインの技術を保有し、高い全国シェアを誇る元気な成長企業が数多く存在しています。大手の就職情報サイトには掲載されていないキラリと光る地元企業の魅力や採用情報が多数掲載されていますので、ぜひ一度、サイトをご覧になってください。

また、サイト以外にも、地元で開催する様々なセミナーや就活イベントを通して、学生と企業の皆さんが直接出会う場を提供していることも大きな特徴です。

以前は、大阪や神戸に行かないと参加出来なかったようなセミナーも、地元の姫路や加古川で開催し、学生の皆さんにも喜んでもらっています。

――具体的にどのようなイベントを開催しているのですか？

内田：一般的な合同企業説明会はもちろんのこと、実際の会社訪問や選考本番の前に会社見学・OB・OG訪問が体験できる「会社訪問体験セミナー」や、理系学生限定の業界研究、企業研究さらには仕事研究まで一度にできる「理系セミナー」なかも自己PRやエントリーシートの添削指導から模擬面接まで誰もが持つ不安や悩みを解消できる「就活勉強会」は人気のセミナーです。いずれも学生の皆さんの声を反映した「はりまっち」ならではのオリジナルセミナー

この業種・職種でなければとあまり固定観念にとられ過ぎず、何事も前向きに捉え、受け入れる気持ちも大切です。

あとひとつは、自分だけで悩まず、周囲に相談してみることも大切です。

就活アンケートでは、「友達に相談する」という回答が一番多いのですが、やはり、まずは大学のキャリアセンターや就職相談窓口に相談することをオススメします。

また、はりまっちの就活勉強会に参加して、いろんな人の意見やアドバイスを聞いてみるのもひとつの方法ですね。

人生でたった一度きりの新卒での就職活動、悔いのないよう全力でチャレンジしてください。

地元が大好き！  
地域に貢献できる仕事に就きたい！  
そんなあなたは、ぜひ「はりまっち」を利用してみてください。

はりまっちは、あなたの就活を応援しています。